

令和4年8月月例・9月定例記者会見

〔令和4年生駒市議会（第5回）定例会 提出案件〕

市長 生駒市議会9月定例会の議案について説明します。議案件数は14件で、そのうち報告案件が2件、補正予算が5件、条例改正が4件、契約が1件、人事が1件、人事関係の諮問が1件です。

補正予算については、全国的な電気・ガス料金などの燃料価格高騰を受け、公共施設等の光熱水費の増額補正を行います。また、学校事務の負担軽減のために、給食費の公会計化に伴うシステムの構築を行います。条例関連では、職員の定年を65歳まで延長するために関連する条例改正を行います。

人事案件につきましては、生駒市教育委員会委員のうち1名を再任するものです。

【 質疑応答 】

記者 補正予算の中で、燃料費高騰に伴う高熱水費の増額補正で1億5千万円計上しておられますが、対象の施設はどれくらいですか。また、この補正に対して市長はどう受け止められていますか。

市長 燃料費の高騰は公共施設だけではなく、一般のご家庭にも大きく影響しています。生駒市では水道料金の基本料金を2月分減免しているところです。燃料費は高止まりをしている状況ですので、今後も引き続き市民や事業者に対しての支援を検討していきたいと考えています。

担当課長 施設数は約70です。

記者 補正の対象は庁舎の電灯なども含めて全てですか。

副市長 市が管理する施設全てです。

記者 このような規模で高熱水費を補正したことはありますか。

市長 9月の時点で補正したこと、また、これ程高額に補正したこともありません。

（その他の質問）

記者 安倍元総理の銃撃事件に関連してですが、旧統一教会と自治体や市長との関わりが指摘されていますが、これに関して生駒市でも調査されましたか。

市長 私個人の関わりはありません。生駒市としても調査した結果、関係する団体との関わりはありませんでした。ただし、生駒市社会福祉協議会が令和3年12月21日に、「世界平和統一家庭連合」から寄附を受けています。

記者 寄附の額はいくらですか。

市長 1万5千円です。

記者 寄付の目的は。

市長 社会福祉協議会の諸事業に役立ててほしいということで頂いています。

記者 1回だけですか。

市長 はい、調査できる範囲で調べましたが、これだけです。

記者 今後はどのように対処されますか。

市長 判断基準は難しいところがありますが、国等の基準なども参考にしながら、反社会的団体等に

関連するものは、今後も寄附は受けず、後援名義等もお断りをしていきたいと考えています。

記者 安部元総理の国葬に関して、教育委員会又は学校に半旗掲揚の指示を出しますか。

市長 前例もないので、国の動きを注視したいと思います。内閣官房から総務省を通じて各自治体に対して方針等が出ると思いますので、それを見て検討したいと考えています。

記者 市長は国葬に出席しますか。

市長 奈良県の市長会からは 1 名ということですので、市長会会長の天理市長が行かれる予定です。

記者 生駒市では国葬に関連した行事はありますか。

市長 ありません。

記者 弔電を送られますか。

市長 弔意はありますが、まだ決定していません。最終的に国の方針や他自治体の状況を見て考えたいと思います。

(了)